

令和3年度四街道市下水道事業決算について

・経営状況

令和3年度の収益的収支については、収益総額が昨年度に比較して 5,796 万 7,494 円(2.9%)の減で 19 億 2,941 万 7,857 円となりました。これに対する費用は、費用総額で昨年度に比較して 5,833 万 4,081 円(2.9%)の減で 19 億 2,637 万 2,787 円となりました。

収支内訳は、営業収益 10 億 7,754 万 2,412 円に対し営業費用は 18 億 5,069 万 7,965 円で、差し引き 7 億 7,315 万 5,553 円の営業損失となり、営業外収支の 7 億 3,877 万 6,789 円の利益と特別利益の 3,742 万 3,834 円を加えた令和3年度の純利益は 304 万 5,070 円となりました。

・建設関係

令和3年度の建設改良事業については、汚水事業では旭ヶ丘地先において、約 190メートルの下水道管改築工事を行い、管渠の長寿命化を図りました。